

■ II. アセスメントと援助の実際

ここからは、介護施設などでよく体験する高齢者の方の排尿障害に対する援助について、事例を通して、アセスメントやその結果実施したケアの実際そしてその効果について、紹介します。

事例は、問題の焦点がわかりやすいように実際に報告があったものを再構成しています。

- 各事例において、
1. 事例と問題の把握
 2. アセスメント
 3. 計画
 4. 実施
 5. 振り返り
 6. 解説

の6項目で構成されています。

また、前半のアセスメントの方法で紹介した事例フォーマットや排尿日誌など、実際の記録用紙を各事例に付けました。

排尿日誌は、問題の実態を把握するときに記載された「前」と、援助を実施して状態が改善した時期に記載された「後」を横並にしています。排尿日誌にも排尿状態の違いがあらわれています。

事例によって、必要な情報の量や内容が違ってきます。実際の記録用紙も参考にアセスメントやケアの内容をご覧くださいと思います。